

国内同窓会ニューズレター

発行日：2018年3月27日 発行者：政策研究大学院大学国内同窓会 発行責任者：名取はにわ

事務局連絡先：〒106-8677 東京都港区六本木7-22-1 TEL 03-6439-6047 E-mail alumni@grips.ac.jp

同窓会員の皆様へ

2017年11月23日、埼玉大学大学院政策科学研究科(GSPS)設立40年、政策研究大学院大学(GRIPS)設立20年を記念する同窓会で、GSPS/GRIPS合同の国内同窓会を創設することが承認されました。

同窓会活動の第一歩として、会員の皆様への情報提供、会員どうしの交流に役立つように、この準備号を発行します。

同窓会ニューズレターの名称公募

ニューズレターに「名前」をつけてください！

同窓会では、ニューズレターの「名称」を公募することにしました。会員の皆様、ニューズレターに良い「名前」をつけてください。「名称(名前)」は、応募いただいた候補の中から同窓会事務局で厳正に協議し決定させていただきます。採用させていただいた方には、GRIPSサーモボトルを贈呈いたします。

■ 応募方法：メールで案を送信してください。(複数案可。様式自由)

■ 応募期限：2018年4月30日

■ 応募先：alumni@grips.ac.jp



GRIPSサーモボトル

国内同窓会長あいさつ～国内同窓会をよろしく！



なとり
会長 名取 はにわ

昨年11月、埼玉大学大学院政策科学研究科(GSPS)誕生40年、政策研究大学院大学(GRIPS)誕生20年をお祝いする席で、国内同窓会が誕生し、同窓会長に選出されました。どうぞよろしくお願ひいたします。

私は、埼玉大学政策科学研究科2期生で、今から約40年前、法務省から、人事院国内留学生として出向しました。埼玉大学の一隅で、2年間の学生生活を送り、政治学修士をいただきました。吉村 融研究科長をはじめとする素晴らしい先生方のご指導の下、好きなテーマをひたすら追い求めることができた至福の時でした。この経験は、その後の人生の土台になり、常に前向きに進むことができるようになりました。

吉村先生が、「山紫水明の地に社会科学は育たない」と、常々語っておられた埼玉大学政策科学研究科も、この港区でGRIPSに、大きく発展されました。

このように大きな御恩のある大学院の国内同窓会長を引き受けさせていただきますのは、誠に光栄で、身の引き締まる思いです。幸い、素晴らしい副会長、幹事の皆様に恵まれ、この度、ニューズレターを発刊することになりました。

国内同窓会役員の皆様と力を合わせて、国内同窓会を盛り上げ、GRIPSを応援していきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

修了生の皆様も、ご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

[会長プロフィール]

1973年法務省入省。1980年埼玉大学大学院政策科学研究科修了。高木誠一郎先生の指導の下、政治学修士を取得。1999年男女共同参画社会基本法成立に携わり、2005年には内閣府男女共同参画局長として第2次男女共同参画基本計画に携わった。(現職：学校法人日本社会事業大学理事長)

学長あいさつ



たなかあきひこ
学長 田中明彦

政策研究大学院大学(GRIPS)の創設20周年および前身である埼玉大学大学院政策科学研究科(GSPS)の創設40周年という記念すべき年に国内同窓会が設立されたことは、GRIPSとして大変な難いことだと思います。GSPS時代から通算しますと、修了生は4,500名を超え、その出身国・地域も112に及びます。修了生の皆様方の国内外における活躍のおかげで、世界的な政策研究の拠点としてのGRIPSの評価もますます高いものになってきております。

今後も、身を引き締めて、皆様方先輩の活躍に恥じないような教育研究活動を進めていく所存です。国内同窓会は、名取はにわ会長のもと積極的な活動が繰り広げられていくものと拝察いたしますが、GRIPSとしても当然のことながら同窓会活動には全面的に協力させていただきますと考えております。

修了生の皆様方におかれましても、GRIPSに対するご理解・ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

満を持して！国内同窓会、とうとう正式発足しました！！



GRIPSでは、GRIPS創設20周年・GSPS創設40周年を記念して2017年11月23日、六本木キャンパスにおいて同窓会を開催いたしました。

今回の同窓会は、第1部国内同窓会設立総会、第2部修了生による近況報告会、第3部懇親会の3部構成で開催されました。

第1部国内同窓会設立総会では、田中学長から開会の挨拶があり、続いて、横道清孝理事・副学長から、「GRIPS20年/GSPS40年の歩み」と題し、年譜資料をもとに、時代背景を含めた、教育・研究プログラムの



左から名取会長、高木幹事、小谷幹事、柏木副会長、稲葉副会長

の発展、キャンパス移転の経緯を振り返る基調報告がありました。続いて、横道理事・副学長から、国内同窓会会則及び役員の提案があり、会則、役員とも総会出席者の満場の拍手をもって承認され、国内同窓会が設立されました。

国内同窓会の初代の役員には、会長 名取はにわ氏(1980年修了)、副会長 稲葉尚子氏(1989年修了)並びに柏木修一氏(1992年修了)、幹事 小谷和弘氏(1988年修了)並びに高木昭美氏(1988年修了)の5人が選出されました。

総会の最後に、名取会長から会長就任に伴う挨拶があり、今後、副会長、幹事とともにGRIPSの発展と修了生との連帯に向けて、同窓会活動のより一層の取組みを推進することが報告されました。

また、大学事務局から、国内支部の設立状況について報告があり、今後の全国的な支部の拡大に向けた取組方針が示されました。

第2部近況報告会では、修了生3人による次の報告が行われました。

(1)岩手県における東日本大震災からの復興について

おのひろし
小野 博氏(2001年地域政策プログラム修了・岩手県政策地域部政策推進室政策監)

(2)最近の北東アジア情勢に関する報告

ふるかわかつひさ
古川勝久氏(2012年安全保障・国際問題プログラム修了・元国連安保

理北朝鮮制裁委員会専門家パネル委員)

(3)開発政策プログラムの軌跡と同窓会への期待

のろ よしゆき
野呂好幸氏(2005年開発政策プログラム修了・鹿島建設(株)環境本部環境ソリューショングループ)

報告会では、日頃あまり聞くことのできない政策現場や異分野の最新の政策課題を共有する有意義な機会となりました。

また、会場では、留学生による琴の演奏という異文化交流の楽しい企画も行われました。

みずかみ よういちろう
懇親会は、田中学長、名取会長の挨拶、第2期生の水上洋一郎氏(1980年修了)の乾杯で始まりました。懇親会からの参加者を含め、全体では93名の参加があり、旧友、当時の教職員、現教職員の皆様との旧交を温める良い機会となり、大盛会の同窓会となりました。最後に、大山達雄名誉教授から中締め挨拶があり、お開きとなりました。



乾杯の発声は水上氏



大山先生を囲んで



横道先生、辻先生と埼玉県庁の修了生、在学生の皆様

国内同窓会会則について

設立総会で承認された国内同窓会会則は、次のとおりです。

政策研究大学院大学国内同窓会会則

平成29年11月23日
国内同窓会設立総会決定

(名称)

第1条 本会は、「政策研究大学院大学国内同窓会」と称する。

(目的)

第2条 本会は、政策研究大学院大学の発展と社会貢献に資するとともに、会員相互の交流と連携及び親睦を図ることを目的とする。

(会員)

第3条 本会は、次に掲げる者をもって組織する。

(1) 政策研究大学院大学及び埼玉大学大学院政策科学研究科を修了した者であって、本会の趣旨に賛同する者

(2) その他本会の趣旨に賛同する者で総会が認めた者
(役員等)

第4条 本会に、次に掲げる役員を置く。

会長 1名

副会長 若干名

幹事 若干名

2 会長は、本会を代表し、会務を統括する。会長は、会員の互選とする。

3 副会長は、会長による指名とし、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ定められた順位により、その職務を代行する。

4 幹事は、会長による指名とし、会長及び副会長を補佐し、会務の企画・遂行を担う。

5 役員任期は2年とし、1回に限り再任されることできる。

(事務局)

第5条 本会の事務局は、東京都港区六本木7丁目22番地1号政策研究大学院大学内におく。

(支部)

第6条 本会に支部を置くことができる。

(雑則)

第7条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、総会で定める。

附 則

この会則は、平成29年11月23日より施行する。

国内同窓会支部を発足しませんか！

国内同窓会は、地方自治体、中央省庁、企業等の各派遣元やプログラム(コース)など、様々な単位で同窓会支部を作っていただくことができます。すでにいくつかの支部を発足していただいております(以下設立順:インフラ政策、福島県、広島県・広島市、東京消防庁、埼玉県、千葉県、鳥取県・鳥取市、愛知県・豊田市、岩手県、兵庫県、熊本県、高知県)。

今後、修了生による懇親会の予定があり、各組織、地域で新たに同窓会支部を発足させたいのご希望のある方は、ぜひ、以下の担当までご連絡ください。

本学より、横道理事・副学長や教職員、同窓会担当が出向いて、支部発足のお手伝いをいたします。

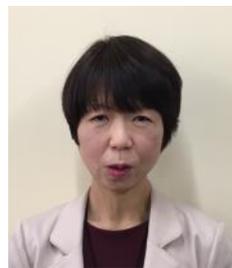
■本件担当:久保彰子^{しょうこ}、野口優子、カリン・ヒレン

■連絡先:alumni@grips.ac.jp 03-6439-6047

六本木キャンパスは、春になると桜が見事に咲き誇ります。お花見がてら、ぜひ遊びにいらしてください！

国内同窓会副会長・幹事プロフィール

同窓会の副会長・幹事を紹介します。会員の皆様よろしくお願ひします。



副会長 稲葉尚子(いなば なおこ)

1981年埼玉県入庁。1989年埼玉大学大学院政策科学研究科修了。修士論文は、政治学の伊藤大一教授に指導を頂きました。埼玉県県民生活部内にはスポーツ局があり、ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックも担当しています。(現職:埼玉県県民生活部長)



副会長 柏木修一(かしわぎ しゅういち)

1987年東京消防庁入庁。1992年埼玉大学大学院政策科学研究科修了。修論の指導教官は、横道清孝先生でした。2016年10月から現職。高層ビルやオリンピック施設などの火災予防対策を担当しています。(現職:東京消防庁予防部長)



幹事 小谷和弘(こたに かずひろ)

1975年日本電信電話公社入社。1988年埼玉大学大学院政策科学研究科修了。修士論文は児玉文雄先生に指導いただきました。現在は、立坑から横に穴を掘ってパイプを作る工事などに携わっている会社や団体など130社余りの会員の協会で機関誌の発行、研究発表会、国内・国外への非開削技術の発展・普及事業などを行っています。また、世界27の国と地域の加盟する国際非開削技術協会の日本代表も兼ねています。(現職:一般社団法人日本非開削技術協会事務局長)



幹事 高木昭美(たかぎ あきよし)

1981年千葉県入庁。1988年埼玉大学大学院政策科学研究科修了。刀根薫先生の指導の下で幕張メッセの経済効果を研究しました。2014年3月定年退職。現在は大学で地方自治を講じています。(現職:芝浦工業大学非常勤講師)



GRIPS最近の動き

GRIPSは、政策研究の世界的拠点として、活動の場をますます広げています。最近の動きの一部を紹介します。詳しくはGRIPSのウェブサイトをご覧ください。

2017年8月

■開学20周年記念 GRIPS同窓会 in Thailand

GRIPS開学20周年を祝し、タイ・バンコク市内にてGRIPS同窓会



を開催。タイの修了生グループが中心となり企画・運営が進められ、大学側からも田中学長、横道理事・副学長、増山理事・副学長、堀江特別教授、高田教授、パタラボン教授等が参加しました。約80名の参加を得て盛況の同窓会となりました。

■開学20周年ホームカミングおよび震災復興・防災研修

外務省の協力のもと、アジア各国から修了生30名を招聘し、8月20日から27日の8日間、開学20周年を祝うホームカミングと岩手県沿岸部で震災復興と防災を学ぶ研修を行いました。



2017年9月

■秋季学位記授与式

そうかいろう

9月14日、GRIPS想海樓ホールにおいて、2017年度秋季学位記授与式を挙行。今回は、50カ国173名(うち日本人学生16名、留学生



157名)の学生に学位が授与されました。式典では、アジア開発銀行総裁中尾武彦氏による記念講演が行われました。

2017年11月

■開学20周年記念式典及び祝賀会

11月24日、開学20周年記念式典及び祝賀会を開催。政界、産業界、大使館、連携機関等から多数のご来賓。学長がこれまでのご支援への感謝と世界に確実に貢献していく決意を述べました。



夏季の短期特別研修、募集開始!

- ▶ 医療政策短期特別研修
 - ▶ 農業政策短期特別研修
 - ▶ 地域コミュニティの政策イノベーション能力(つなぐ力) 開発研修
- 詳細は、大学公式ウェブサイトでご確認ください。

▶ GRIPS基金へのご協力のお願い

GRIPSには、ミッドキャリアの行政官を中心に、日本を含む世界63の国と地域から学生が集まっており、世界で活躍できる指導者・政策プロフェッショナルの養成に努めています。皆様から募った基金を奨学金として、未来のリーダーを支援することにより、日本及び世界の持続的発展に繋がること、また、研究資金として、本学の政策研究活動を支えることにより、この分野での世界における本学ひいては日本のプレゼンスの向上に繋がることを期待されます。

基金へのご寄附は、銀行振込・クレジットカード決済にて受け付けております。ぜひ、皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。詳細はこちらをご覧ください。

■ <http://www.grips.ac.jp/jp/about/gripsfund/>

Facebook!!

NEW!

■GRIPS公式Facebook

<https://www.facebook.com/grips.tokyo/>

■GRIPS/GSPS Alumni Association

<https://www.facebook.com/groups/GRIPSalumni/>

ニューズレターに掲載する原稿を募集します

同窓会では、今後、国内同窓会の各支部や各地域の会合の開催予定のご案内、開催結果の報告、会員の近況などを国内同窓会ニューズレターに掲載したいと思っています。会員の皆様からの寄稿、行事のお知らせや写真など、alumni@grips.ac.jpまでお送りください。

■編集後記■

国内同窓会は、設立総会は開催されましたが、実をいうと事務局体制、同窓会の事業も、まだ未整備な状況です。

当初の関係者としては、大山先生と横道先生の要請を受けて、名取会長、稲葉・柏木副会長、小谷・高木幹事の5名が同窓会の役員になりましたが、大学側からは、畠中薫里准教授(スチューデントオフィス室長)、藤咲仁一教育支援課長、野口優子主査、カリン・ヒレンさん(スチューデントオフィス)、久保彰子さん(スチューデントオフィス)の支援を受けて同窓会活動の相談を始めました。

相談の結果、とにかく、とりあえず、修了生の皆様に向けたニューズレターを発行しようということになり、この準備号を発行した次第です。

発行にあたっては、メールのやり取りで相談を重ね、また、関係者で集まって昼食などをとり、意見交換しながら楽しく作ることができました。今年の10月には、ニューズレターの正式名称を掲げた第1号を発行する予定です。今後、順次、同窓会活動を展開していきたいと思っておりますので、どうか会員の皆様のご支援、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

(高木記)

